学校番号	3018

令和２年度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	英語理解	3	第２学年	PRO-VISION Ⅱ Listening Essentials 2 UNITE STAGE3 READING CORE 2

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・この授業では英語を「読むこと」「聞くこと」「書くこと」「話すこと」の4技能を力をつけることを目標としています。読んだり聞いたりしたことを基に、情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行いますので、積極的に活動に参加してください。

・それぞれの単元で語彙や文法がどのように使われているかを意識しながら扱われる内容をしっかりと理解し、自分の言葉として表現したり、意見を述べたりすることを目標として学習してください。

２ 学習の到達目標（CAN-DOリストによる当該学年の４技能の到達目標）
【第2学年】履修科目：英語理解（３単位）及び「英語表現Ⅱ」（２単位）
主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・自分のこれまでの経験、将来の夢や希望などについて、前もって準備し、メモを見ながら理由と具体例を添えて短く説明することができる。 ・身近なトピック(趣味や将来の夢や希望など)について幅広く意見や情報の交換をすることができる。	英語理解 ・スピーキングテスト 英語表現 ・ペアトーク	・身近な話題に関して説明をし、自分の考えを、つなぎの後やフレーズを活用して、まとまりのある段落をひとつ書くことができる。 ・慣れ親しんだ語や表現を用いて、物事の手順を筋道立てて書くことができる。	英語理解 ・定期考査 英語表現 ・定期考査 ・エッセイライティング

聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・日常的なあいさつができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる。 ・ゆっくりはっきりと話されれば、外国の文化・風習などなじみのないことでもその概要を理解することができる。	英語理解 ・リスニングテスト	・300語程度の英文を、複雑なところは時間をかけて読み、全体の要旨を理解し、大事な点をもれなく理解することができる。 ・簡単なマニュアルや手引き書などを理解し、その内容に沿って行動(ゲームや工作など)することができる。	英語理解 ・定期考査 英語表現 ・定期考査

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	英語表現の能力	英語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DOリストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DOリストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。

学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 (9 時間)	人類の多様性を受け入れ，自己の興味・関心と適性を生かし，自らの進むべき道を開拓する漫画家ヤマザキマリ氏の生き方を理解する。	〔コミュニケーションへの関心・意欲・態度〕			
		・ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話や音読、内容の確認、リテリング、要約ができる。	・全体の内容について、ペアで感想や意見を伝えあう。	・ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話や音読、内容の確認、リテリング・要約を積極的に行うことができるかを評価する。	・理解できないところがあっても，推測するなどして読み続けている。 ・必要に応じて辞書などを活用している。 ・間違うことを恐れずに発話している。 ・うまく言えないことがあっても，別の語句や表現を使って言い換えたりするなどして，話を継続しようとしている。
		〔英語表現の能力〕			
		・ペアワークにおいて、内容に関するリテリング、口頭での要約ができる。 ・本文の内容に即した要約文を作成することができる。	・キーワードのメモを活用し、パラグラフこと、および本文全体の内容を口頭で伝えあう。 ・キーワードのメモを活用し、パートごとに要約文を作成する。	・重要な要点を押さえて表現することができるかを評価する。 ・文のつながりや文章の構成に注意して、まとまった内容を表現することができるかを評価する。 ・正しいリズムやイントネーションなどを用いて発表することができるかを評価する。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・要約文のワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		〔英語理解の能力〕			
		・人類の多様性を受け入れ，自己の興味・関心と適性を生かして自らの進むべき道を開拓する漫画家ヤマザキマリ氏が自らの人生を語った英文を適切な速度で読み，内容を理解する。	・本文の要点を聞き、正確に理解する。 ・本文をできるだけ速く読み、要点を理解する。 ・本文を適切な速度で読み、内容の詳細を正確に理解する。	・本文の内容に関する設問にどの程度正確に答えることができるかどうかを評価する.	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う設問を出題し、理解度をを判断する。
		〔言語や文化についての知識・理解〕			
		・本文中の重要語や表現を理解する。 ・過去の習慣を表すwouldの用法、過去分詞で始まる分詞構文の用法について理解する。	・本文の重要語・文法事項を理解する。	・本文中の重要語の意味を理解しているかを評価する。 ・過去の習慣を表すwouldの用法、過去分詞で始まる分詞構文の用法について理解しているかを評価する。	・本文中の重要語や文法事項の理解度を問う、定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 2 Are You Really a Sloth? (10時間)	・森と共生して平和に暮らすナマケモノの生態を知り，生命を尊び，自然を大切にし，環境保全に寄与する態度を養う。	〔コミュニケーションへの関心・意欲・態度〕			
		・ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話や音読、内容の確認、リテリング、要約ができる。	・全体の内容について、ペアで感想や意見を伝えあう。	・ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話や音読、内容の確認、リテリング・要約を積極的に行うことができるかを評価する。	・理解できないところがあっても，推測するなどして読み続けている。 ・必要に応じて辞書などを活用している。 ・間違うことを恐れずに発話している。 ・うまく言えないことがあっても，別の語句や表現を使って言い換えたりするなどして，話を継続しようとしている。
		〔英語表現の能力〕			
		・ペアワークにおいて、内容に関するリテリング、口頭での要約ができる。 ・本文の内容に即した要約文を作成することができる。	・キーワードのメモを活用し、パラグラフこと、および本文全体の内容を口頭で伝えあう。 ・キーワードのメモを活用し、パートごとに要約文を作成する。	・重要な要点を押さえて表現することができるかを評価する。 ・文のつながりや文章の構成に注意して、まとまった内容を表現することができるかを評価する。 ・正しいリズムやイントネーションなどを用いて発表することができるかを評価する。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・要約文のワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		〔英語理解の能力〕			
		・森と共生して平和に暮らすナマケモノの生態について述べた英文を適切な速度で読み，内容を理解する。	・本文の要点を聞き、正確に理解する。 ・本文をできるだけ速く読み、要点を理解する。 ・本文を適切な速度で読み、内容の詳細を正確に理解する。	・本文の内容に関する設問にどの程度正確に答えることができるかどうかを評価する。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う設問を出題し、理解度をを判断する。
		〔言語や文化についての知識・理解〕			
		・本文中の重要語や表現を理解する。 ・助動詞＋have＋過去分詞の用法、完了形の分詞構文の用法について理解する。	・本文の重要語・文法事項を理解する。	・本文中の重要語の意味を理解しているかを評価する。 ・助動詞＋have＋過去分詞の用法、完了形の分詞構文の用法について理解しているかを評価する。	・本文中の重要語や文法事項の理解度を問う、定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3 Mount Fuji — The Eternal Mountain (10時間)	ユネスコ世界文化遺産に登録された富士山を通じて，日本の伝統文化，それらが他国に与えた影響を学ぶ。さらに、自国と他国の文化に対する考え方や感じ方を深める。	【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】			
		・ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話や音読、内容の確認、リテリング、要約ができる。	・全体の内容について、ペアで感想や意見を伝えあう。	・ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話や音読、内容の確認、リテリング・要約を積極的に行うことができるかを評価する。	・理解できないところがあっても，推測するなどして読み続けている。 ・必要に応じて辞書などを活用している。 ・間違うことを恐れずに発話している. ・うまく言えないことがあっても，別の語句や表現を使って言い換えたりするなどして，話を継続しようとしている.
		【英語表現の能力】			
		・ペアワークにおいて、内容に関するリテリング、口頭での要約ができる。 ・本文の内容に即した要約文を作成することができる。	・キーワードのメモを活用し、パラグラフこと、および本文全体の内容を口頭で伝えあう。 ・キーワードのメモを活用し、パートごとに要約文を作成する。	・重要な要点を押さえて表現することができるかを評価する。 ・文のつながりや文章の構成に注意して、まとまった内容を表現することができるかを評価する。 ・正しいリズムやイントネーションなどを用いて発表することができるかを評価する。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・要約文のワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		【英語理解の能力】			
		ユネスコ世界文化遺産に登録された富士山、日本の伝統文化、それらが他国に与えた影響について述べた英文を適切な速度で読み，内容を理解する。	・本文の要点を聞き、正確に理解する。 ・本文をできるだけ速く読み、要点を理解する。 ・本文を適切な速度で読み、内容の詳細を正確に理解する。	・本文の内容に関する設問にどの程度正確に答えることができるかどうかを評価する。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う設問を出題し、理解度をを判断する。
		【言語や文化についての知識・理解】			
		・本文中の重要語や表現を理解する。 ・無生物主語構文の用法、結果を表す不定詞の用法について理解する。	・本文の重要語・文法事項を理解する。	・本文中の重要語の意味を理解しているかを評価する。 ・無生物主語構文の用法、結果を表す不定詞の用法について理解しているかを評価する。	・本文中の重要語や文法事項の理解度を問う、定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 4 Handwriting in the Digital Age (10時間)	デジタル化社会がもたらす利点や弱点を考えることによって，幅広い知識と教養を身に付け，真理を求める態度を養う。	【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】			
		・ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話や音読、内容の確認、リテリング、要約ができる。	・全体の内容について、ペアで感想や意見を伝えあう。	・ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話や音読、内容の確認、リテリング・要約を積極的に行うことができるかを評価する。	・理解できないところがあっても，推測するなどして読み続けている。 ・必要に応じて辞書などを活用している。 ・間違うことを恐れずに発話している。 ・うまく言えないことがあっても，別の語句や表現を使って言い換えたりするなどして，話を継続しようとしている。
		【英語表現の能力】			
		・ペアワークにおいて、内容に関するリテリング、口頭での要約ができる。 ・本文の内容に即した要約文を作成することができる。	・キーワードのメモを活用し、パラグラフこと、および本文全体の内容を口頭で伝えあう。 ・キーワードのメモを活用し、パートごとに要約文を作成する。	・重要な要点を押さえて表現することができるかを評価する。 ・文のつながりや文章の構成に注意して、まとまった内容を表現することができるかを評価する。 ・正しいリズムやイントネーションなどを用いて発表することができるかを評価する。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・要約文のワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		【英語理解の能力】			
		・デジタル化社会における手書きの効用に関する英文を適切な速度で読み，内容を理解する。	・本文の要点を聞き、正確に理解する。 ・本文をできるだけ速く読み、要点を理解する。 ・本文を適切な速度で読み、内容の詳細を正確に理解する。	・本文の内容に関する設問にどの程度正確に答えることができるかどうかを評価する。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う設問を出題し、理解度をを判断する。
		【言語や文化についての知識・理解】			
		・本文中の重要語や表現を理解する。 ・倒置、前置詞＋関係代名詞の用法について理解する。	・本文の重要語・文法事項を理解する。	・本文中の重要語の意味を理解しているかを評価する。 ・倒置、前置詞＋関係代名詞の用法について理解しているかを評価する。	・本文中の重要語や文法事項の理解度を問う、定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 5 Designed to Change the World (11時間)	・デザインの力で開発途上国の人びとの暮らしを変える取り組みを通じ，より良い社会の実現のために，社会全体が負う課題と個人が果たすべき責任について考える。	【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】			
		・ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話や音読、内容の確認、リテリング、要約ができる。	・全体の内容について、ペアで感想や意見を伝えあう。	・ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話や音読、内容の確認、リテリング・要約を積極的に行うことができるかを評価する。	・理解できないところがあっても，推測するなどして読み続けている。 ・必要に応じて辞書などを活用している。 ・間違うことを恐れずに発話している。 ・うまく言えないことがあっても，別の語句や表現を使って言い換えたりするなどして，話を継続しようとしている。
		【英語表現の能力】			
		・ペアワークにおいて、内容に関するリテリング、口頭での要約ができる。 ・本文の内容に即した要約文を作成することができる。	・キーワードのメモを活用し、パラグラフこと、および本文全体の内容を口頭で伝えあう。 ・キーワードのメモを活用し、パートごとに要約文を作成する。	・重要な要点を押さえて表現することができるかを評価する。 ・文のつながりや文章の構成に注意して、まとまった内容を表現することができるかを評価する。 ・正しいリズムやイントネーションなどを用いて発表することができるかを評価する。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・要約文のワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		【英語理解の能力】			
		・デジタル化社会における手書きの効用に関する英文を適切な速度で読み，内容を理解する。	・本文の要点を聞き、正確に理解する。 ・本文をできるだけ速く読み、要点を理解する。 ・本文を適切な速度で読み、内容の詳細を正確に理解する。	・本文の内容に関する設問にどの程度正確に答えることができるかどうかを評価する。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う設問を出題し、理解度をを判断する。
		【言語や文化についての知識・理解】			
		・本文中の重要語や表現を理解する。 ・関係副詞の非制限用法、複合関係代名詞の用法について理解する。	・本文の重要語・文法事項を理解する。	・本文中の重要語の意味を理解しているかを評価する。 ・関係副詞の非制限用法、複合関係代名詞の用法について理解しているかを評価する。	・本文中の重要語や文法事項の理解度を問う、定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 6 The First Olympics (11時間)	・古代オリンピック発祥から近代オリンピック復活までの歴史やそれを支えた理念をたどり，生徒の知的な興味・関心を強く喚起しながら，広範な知識と多様な物の見方を身につける。	【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】			
		・ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話や音読、内容の確認、リテリング、要約ができる。	・全体の内容について、ペアで感想や意見を伝えあう。	・ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話や音読、内容の確認、リテリング・要約を積極的に行うことができるかを評価する。	・理解できないところがあっても，推測するなどして読み続けている。 ・必要に応じて辞書などを活用している。 ・間違うことを恐れずに発話している。 ・うまく言えないことがあっても，別の語句や表現を使って言い換えたりするなどして，話を継続しようとしている。
		【英語表現の能力】			
		・ペアワークにおいて、内容に関するリテリング、口頭での要約ができる。 ・本文の内容に即した要約文を作成することができる。	・キーワードのメモを活用し、パラグラフこと、および本文全体の内容を口頭で伝えあう。 ・キーワードのメモを活用し、パートごとに要約文を作成する。	・重要な要点を押さえて表現することができるかを評価する。 ・文のつながりや文章の構成に注意して、まとまった内容を表現することができるかを評価する。 ・正しいリズムやイントネーションなどを用いて発表することができるかを評価する。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・要約文のワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		【英語理解の能力】			
		・古代オリンピック発祥から近代オリンピック復活までの歴史を説明した英文を適切な速度で読み，内容を理解する。	・本文の要点を聞き、正確に理解する。 ・本文をできるだけ速く読み、要点を理解する。 ・本文を適切な速度で読み、内容の詳細を正確に理解する。	・本文の内容に関する設問にどの程度正確に答えることができるかどうかを評価する。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う設問を出題し、理解度をを判断する。
		【言語や文化についての知識・理解】			
		・本文中の重要語や表現を理解する。 ・否定構文、挿入、付帯状況のwithの用法について理解する。	・本文の重要語・文法事項を理解する。	・本文中の重要語の意味を理解しているかを評価する。 ・否定構文、挿入、付帯状況のwithの用法について理解しているかを評価する。	・本文中の重要語や文法事項の理解度を問う、定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

Lesson 7 The Dark, Mysterious Universe Deep under the Ocean (11時間)	・さまざまな深海生物の生態を知り，宇宙生命が存在する可能性までを考察する。生命の神秘と自然の驚異を学習し，生命の尊さと重要性を考える。	【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】			
		・ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話や音読、内容の確認、リテリング、要約ができる。	・全体の内容について、ペアで感想や意見を伝えあう。	・ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話や音読、内容の確認、リテリング・要約を積極的に行うことができるかを評価する。	・理解できないところがあっても，推測するなどして読み続けている。 ・必要に応じて辞書などを活用している. ・間違うことを恐れずに発話している。 ・うまく言えないことがあっても，別の語句や表現を使って言い換えたりするなどして，話を継続しようとしている。
		【英語表現の能力】			
		・ペアワークにおいて、内容に関するリテリング、口頭での要約ができる。 ・本文の内容に即した要約文を作成することができる。	・キーワードのメモを活用し、パラグラフことおよび本文全体の内容を口頭で伝えあう。 ・キーワードのメモを活用し、パートごとに要約文を作成する。	・重要な要点を押さえて表現することができるかを評価する。 ・文のつながりや文章の構成に注意して、まとまった内容を表現することができるかを評価する。 ・正しいリズムやイントネーションなどを用いて発表することができるかを評価する。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・要約文のワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		【英語理解の能力】			
		・さまざまな深海生物の生態を知り，宇宙生命が存在する可能性までを考察した英文を読んで，内容を理解する。	・本文の要点を聞き、正確に理解する。 ・本文をできるだけ速く読み、要点を理解する。 ・本文を適切な速度で読み、内容の詳細を正確に理解する。	・本文の内容に関する設問にどの程度正確に答えることができるかどうかを評価する。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う設問を出題し、理解度をを判断する。
		【言語や文化についての知識・理解】			
		・本文中の重要語や表現を理解する。 ・比較構文、不定詞の用法について理解する。	・本文の重要語・文法事項を理解する。	・本文中の重要語の意味を理解しているかを評価する。 ・比較構文、不定詞の用法について理解しているかを評価する。	・本文中の重要語や文法事項の理解度を問う、定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 8 The Story of the Teddy Bear (11時間)	・ハンディキャップを乗り越えて生きた女性の人生を通じ，より良い社会の実現のために主体的に社会にかかわることの重要性を学ぶ。	【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】			
		・ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話や音読、内容の確認、リテリング、要約ができる。	・全体の内容について、ペアで感想や意見を伝えあう。	・ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話や音読、内容の確認、リテリング・要約を積極的に行うことができるかを評価する。	・理解できないところがあっても，推測するなどして読み続けている。 ・必要に応じて辞書などを活用している。 ・間違うことを恐れずに発話している。 ・うまく言えないことがあっても，別の語句や表現を使って言い換えたりするなどして，話を継続しようとしている。
		【英語表現の能力】			
		・ペアワークにおいて、内容に関するリテリング、口頭での要約ができる。 ・本文の内容に即した要約文を作成することができる。	・キーワードのメモを活用し、パラグラフこと、および本文全体の内容を口頭で伝えあう。 ・キーワードのメモを活用し、パートごとに要約文を作成する。	・重要な要点を押さえて表現することができるかを評価する。 ・文のつながりや文章の構成に注意して、まとまった内容を表現することができるかを評価する。 ・正しいリズムやイントネーションなどを用いて発表することができるかを評価する。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・要約文のワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		【英語理解の能力】			
		・ハンディキャップを乗り越え，世界中の人に愛され親しまれているテディベアを製作したマルガレーテ・シュタイフの人生を描いた英文を適切な速度で読み，内容を理解する。	・本文の要点を聞き、正確に理解する。 ・本文をできるだけ速く読み、要点を理解する。 ・本文を適切な速度で読み、内容の詳細を正確に理解する。	・本文の内容に関する設問にどの程度正確に答えることができるかどうかを評価する。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う設問を出題し、理解度をを判断する。
		【言語や文化についての知識・理解】			
		・本文中の重要語や表現を理解する。 ・仮定法、省略、thereを用いた表現の用法について理解する。	・本文の重要語・文法事項を理解する。	・本文中の重要語の意味を理解しているかを評価する。 ・仮定法、省略、thereを用いた表現の用法について理解しているかを評価する。	・本文中の重要語や文法事項の理解度を問う、定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

Lesson 9 Laughter is the Best Medicine (12時間)	・笑いのメカニズムを科学的，心理学的，社会学的観点から考察する．生徒の知的な興味・関心を喚起し，豊かな情操を培うとともに，健やかな身体を養う。	〔コミュニケーションへの関心・意欲・態度〕			
		・ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話や音読、内容の確認、リテリング、要約ができる。	・全体の内容について、ペアで感想や意見を伝えあう。	・ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話や音読、内容の確認、リテリング・要約を積極的に行うことができるかを評価する。	・理解できないところがあっても，推測するなどして読み続けている。 ・必要に応じて辞書などを活用している。 ・間違うことを恐れずに発話している。 ・うまく言えないことがあっても，別の語句や表現を使って言い換えたりするなどして，話を継続しようとしている。
		〔英語表現の能力〕			
		・ペアワークにおいて、内容に関するリテリング、口頭での要約ができる。 ・本文の内容に即した要約文を作成することができる。	・キーワードのメモを活用し、パラグラフこと、および本文全体の内容を口頭で伝えあう。 ・キーワードのメモを活用し、パートごとに要約文を作成する。	・重要な要点を押さえて表現することができるかを評価する。 ・文のつながりや文章の構成に注意して、まとまった内容を表現することができるかを評価する。 ・正しいリズムやイントネーションなどを用いて発表することができるかを評価する。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・要約文のワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		〔英語理解の能力〕			
		・笑いのメカニズムを科学的・心理学的・社会学的観点から考察した英文を適切な速度で読み，内容を理解する。	・本文の要点を聞き、正確に理解する。 ・本文をできるだけ速く読み、要点を理解する。 ・本文を適切な速度で読み、内容の詳細を正確に理解する。	・本文の内容に関する設問にどの程度正確に答えることができるかどうかを評価する。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う設問を出題し、理解度をを判断する。
		〔言語や文化についての知識・理解〕			
		・本文中の重要語や表現を理解する。 ・S＋seem to～ 、It seems＋that節、直接話法の用法について理解する。	・本文の重要語・文法事項を理解する。	・本文中の重要語の意味を理解しているかを評価する。 ・S＋seem to～ 、It seems＋that節、直接話法の用法について理解しているかを評価する。	・本文中の重要語や文法事項の理解度を問う、定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 10 The Underground Reporters (12時間)	・ナチスによる迫害を受けたユダヤ人の少年少女たちが，自分たちの自由と誇りを守るために手作りの新聞を発行したという史実を通じ，個人の価値を尊重し，創造性を培い，自主の精神を養う。	〔コミュニケーションへの関心・意欲・態度〕			
		・ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話や音読、内容の確認、リテリング、要約ができる。	・全体の内容について、ペアで感想や意見を伝えあう。	・ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話や音読、内容の確認、リテリング・要約を積極的に行うことができるかを評価する。	・理解できないところがあっても，推測するなどして読み続けている。 ・必要に応じて辞書などを活用している。 ・間違うことを恐れずに発話している。 ・うまく言えないことがあっても，別の語句や表現を使って言い換えたりするなどして，話を継続しようとしている。
		〔英語表現の能力〕			
		・ペアワークにおいて、内容に関するリテリング、口頭での要約ができる。 ・本文の内容に即した要約文を作成することができる。	・キーワードのメモを活用し、パラグラフこと、および本文全体の内容を口頭で伝えあう。 ・キーワードのメモを活用し、パートごとに要約文を作成する。	・重要な要点を押さえて表現することができるかを評価する。 ・文のつながりや文章の構成に注意して、まとまった内容を表現することができるかを評価する。 ・正しいリズムやイントネーションなどを用いて発表することができるかを評価する。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・要約文のワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		〔英語理解の能力〕			
		・ナチスによる迫害を受けたユダヤ人の少年少女たちが，自分たちの自由と誇りを守るために手作りの新聞を発行した史実について述べた英文を適切な速度で読み，内容を理解する。	・本文の要点を聞き、正確に理解する。 ・本文をできるだけ速く読み、要点を理解する。 ・本文を適切な速度で読み、内容の詳細を正確に理解する。	・本文の内容に関する設問にどの程度正確に答えることができるかどうかを評価する。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う設問を出題し、理解度をを判断する。
		〔言語や文化についての知識・理解〕			
		・本文中の重要語や表現を理解する。 ・接続詞、・suggest that＋S＋(should) 動詞の原形、be＋to doの用法について理解する。	・本文の重要語・文法事項を理解する。	・本文中の重要語の意味を理解しているかを評価する。 ・接続詞、・suggest that＋S＋(should) 動詞の原形、be＋to doの用法について理解しているかを評価する。	・本文中の重要語や文法事項の理解度を問う、定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。